

平成25年度

第2回木更津市史編集委員会

日時 平成25年10月23日(水)

午後2時00分から

場所 市役所6階 委員会室

1. 開会

2. 教育長あいさつ

3. 委員長あいさつ

4. 報告

報告1 第1回木更津市史編集委員会議事内容

報告2 他の自治体の市史編集事業

5. 議事

議題1 これまでの『木更津市史』の編集状況

議題2 市史編集業務の内容および検討事項の確認

6. その他

7. 閉会

報告1 平成25年度第1回木更津市史編集委員会議事内容

開催日時 平成25年7月1日(月)午後2時30分から午後4時30分

開催場所 市役所6階 委員会室

議題内容

委員長、副委員長の選出

委員長 金子 馨委員

副委員長 三浦茂一委員

副委員長 成田篤彦委員

議題1 市史編集事業の経過

議題2 『図説木更津のあゆみ』の評価

議題3 今後の市史編集事業に係る協議事項

主な意見内容

- ・これまでの市史刊行資料(書類)の管理状況(相山委員)
- ・『図説 木更津のあゆみ』の献本状況(相山委員、實形委員)
- ・市としての市史編集の方針(相山委員)
- ・周年事業の位置づけ(相山委員)
- ・図書館所蔵古文書調査の実施(三浦委員)
- ・資料所在調査(悉皆調査)の実施(相山委員、實形委員)
- ・部門(分野)ごとの調査方針の策定と、早急な調査の実施(相山委員、成田委員)
- ・市域外資料の調査方法(川戸委員)
- ・市史編集室の検討(島立委員)

※詳細は平成25年度第1回木更津市史編集委員会会議録を参照

《参考》市制施行80周年は、平成34年度(2022)

合併特別調査委員会を設置し、市町村合併について継続して調査・検討を実施。

事務局からの提案

- ・市史編集計画の審議と調査を行い、事業遂行に必要な事項を市長に答申又は建議する。
- ・市史編集事業を継続実施できるよう意義付けを明確にするとともに方針を定める。
- ・今のままでは『図説 木更津のあゆみ』以上のものがない(實形委員)という意見から、再度『図説 木更津のあゆみ』の編集内容を検討して、新しい『木更津市史』本編の方針を明確にする。
- ・市史編集委員会からの市史編集にあたっての指針(基本構想案、編集室等組織・部会の構成内容、調査の方法・種類・手順等、発行物の内容・発行方法等)を提示する。
- ・部会の設置および調査員ならびに執筆員の候補者選定方法について検討する。
- ・新しい『木更津市史』本編の構成内容や発行物の種類について検討する。

報告2 他の自治体の市史編集事業

①君津市(S61～H13 年度)

※刊行物等は、君津市の市史編さん事業経過を参照

②袖ヶ浦市(S53～H12 年度):

※S53～H2は町史。H3～H12 は市史編集業務。市史刊行後も「市史研究」を継続発行

※刊行物等は、袖ヶ浦市の市史編さん事業経過を参照

③八王子市(H19～28 年度)

平成19年度 市史編さんの基本的な考え方等の策定に資するため、地域史研究者から意見を聴取

平成20年度 市史編さん審議会、編集委員会を設置

平成21年度 「八王子市史編さんの基本構想及び編集方針」を策定

平成23年度 市史編さん審議会は「今後の八王子市史編さん事業推進の方策について」「八王子市史刊行計画の一部変更について」を答申 刊行計画は表を参照

市史編集委員会 市史の内容や構成、具体的な編集方針など、市史編さんに関する重要で専門的な事項について協議するために設置。八王子市市史編さん審議会委員と八王子市市史編集専門部会長から選任される 委員10名以内で構成。

市史編さん審議会 市史編さん事業を適正に進めるため、市長の附属機関として市史編さん審議会を設置。

市史編集専門部会 市史編さんにあたり、編さんに必要な資料の収集や調査・研究を行うため、原始・古代部会、中世部会、近世部会、近現代部会、自然部会、民俗部会の6つの市史編集専門部会を設置。

議題1 これまでの『木更津市史』の編集状況

1. 『木更津市史』『木更津市史 富来田編』『図説 木更津のあゆみ』の内容は別紙資料のとおり

- ①これまでの『木更津市史』は、大きく自然、歴史、民俗、人物、文学、宗教に分類されて構成されている。
- ②余り記載されていないのは、指定文化財、民具、石造物、彫刻、絵画、建築物、食物である。
- ③『木更津市史』の宗教は、法人一覧のみ。

2. 悉皆調査履歴

- ①平成8年度から平成15年度に実施(詳細は別紙資料のとおり)
- ②資料抄報として上根岸の区有文書と富来田の古文書および石造物調査、地学文献調査の報告を公表している。

3. 市史以外の刊行物

- ①『木更津市勢要覧』 昭和21年から発刊。最新号は、平成24年版『きさらづ未来航路』
内容: 木更津市の基本構想に即して掲載。
- ②木更津市制施行70周年記念誌『きさらづ解体新書』
内容: ひと編、まち編、みらい編、歴史編、数字編、番外編
- ③『広報木更津』 昭和26年から発刊。(はじめは『木更津市政』)

議題2 市史編集業務の内容および検討事項の確認

- (1)市史編集組織について
- (2)新たな『木更津市史』編集に伴う部会の設置・運営・人員管理等
- (3)新たな『木更津市史』編集に伴う調査の方法、対象の選定等
- (4)調査員、執筆員の選定・人員管理等
- (5)新たな『木更津市史』資料編・通史編のほか、市史研究、索引・目録、DVD等の編集・製作・発行、デジタルコンテンツ(ホームページ掲載用)作成
- (6)市域の歴史的史料・民具の調査、収集(借用含む)・整理
- (7)市域の生物(植物、動物)調査、収集(借用含む)・整理
- (8)収集資料の保管または移管
- (9)収集資料の活用
- (10)既存刊行物の調査・収集・目録作成、既存刊行物の整合性検証等
- (11)その他

今後の予定

- ①木更津市史編集基本方針(構想)及び計画(案)の策定
 - 市史編集の目的
 - 策定の趣旨(目的)
 - 市史編集の基本方針
 - 編集組織
 - 市史の内容(編成) ※対象項目選定等
 - 市史の構成 ※資料編・通史編・索引・目録等
 - 付帯刊行物等 ※市史研究・DVD等
 - ※資料編・通史編のデジタルコンテンツ作成
 - 刊行計画
 - 頒布方法
- ②木更津市史編集基本方針(構想)及び計画の策定に関する答申書の作成及び市長提出について
- ③市史編集業務の委託方式、直営方式の選定
- ④その他 収集資料の保存・活用方法についての提案等